

クイックカップリング取扱い説明書

1、着脱時の留意

- ① 加圧時に着脱しない様にして下さい。
- ② O リングを傷めない様、カップリングの際、O リングにゴミが付着しないように、ソケット・プラグをきれいに拭いて下さい。
- ③ カプラー内部に残圧があれば、カップリングができないので、残圧を抜く必要があります。その際、カップリングのバルブの先端をハンマー等で叩くような過激な衝撃は加えない様にして下さい (H 型・SP 型)。
- ④ O リングの抵抗が強くて着脱時に固すぎる時は、O リングにグリース等の潤滑油を塗布して下さい。油膜がないまま着脱しますと O リングがすぐに傷んでしまいます。

2、リークが発生した場合

- ① ソケット・プラグが接続された状態でリークした時は、原因がソケットの O リングの不良です。この場合は、すぐ O リングを交換して下さい。不良の O リングをチェックして、O リングが傷んでいるようでしたら、油膜が十分でないからです。油膜を確保する様にして下さい。流体と O リング材質との適合性につきましては、耐熱・耐薬品両面から検討して、適正な O リングを選定させていただきます。
- ② ソケット・プラグを分離した状態でリークした時は、バルブのシート面にゴミが混入しているか、バルブの機能不良のどちらかです。ゴミが混入している場合は、ゴミを取り除くことで修正されます。バルブの機能不良には、バルブに組み込まれた O リングが傷んだ場合と、バルブ自体が傷んだ場合があります。それぞれ、新品と交換して下さい (H 型・SP 型)。

3、その他の使用に耐えない場合

- ① ソケットのロックボールの穴が大きくなって脱落する場合、新品と交換して下さい。
- ② ソケットスリーブが歪んで動かなくなれば、修正するか、新品と交換して下さい。
- ③ プラグの、O リングと接触する面に傷がつくとリークが発生します。傷がつけば新品と交換して下さい。

4、カップリング及び弁材の材質の選定

使用する流体の種類・温度・圧力・必要流量によって、弁材の適性材質は異なります。この材質の選定が、いちばん重要です。選定の場合、弊社と十分にお打ち合わせ下さい。

以 上